

## 糖尿病の内服薬一覧

種類	一般名	商品名	主な作用	主な副作用	特徴・注意など	
インスリンを出しやすくする薬	スルホニル尿素薬 (SU薬)	グリベンクラミド グリクラジド グリメピリド	オイグルコン グリミクロン アマリール	膵臓のβ細胞を刺激してインスリン分泌を促進することで血糖を低下させます。	低血糖 体重増加など	
	速効型インスリン分泌促進薬 (グリニド薬)	ナテグリニド ミチグリニド レパグリニド	スターシス/ファスティック グルファスト シュアポスト	膵臓のβ細胞を刺激して、短時間でインスリン分泌を促進して血糖を低下させます。	低血糖 肝障害など	[特徴] 食後高血糖の改善 [注意] 服用して食事開始まで時間が経つと低血糖を起こす可能性があるため、必ず食直前に服用します。
	DPP-4阻害薬	シタグリプチン ビルダグリプチン アログリプチン リナグリプチン テネリグリプチン アナグリプチン サキサグリプチン	〈1日1回～2回〉 ジャヌビア エクア ネシーナ スイニー テネリア トラゼンタ オングリザ	膵臓に働くインクレチンというホルモンの分解を抑制してその働きが弱まることを抑えます。インクレチンは血糖が高い時にインスリン分泌を促進するとともに、血糖値を上げるホルモンの一つであるグルカゴン分泌を抑制して血糖を下げます。	胃腸障害 皮膚障害  ※SU薬と併用する場合は低血糖に注意が必要です。	[特徴] 単独投与の時は低血糖になるリスクは低いです。体重への影響が少ない薬です。
		トレラグリプチン オマリグリプチン	〈週1回〉 ザファテック マリゼブ			
	GLP-1受動体作動薬	セマグルチド	リベルサス	膵臓のβ細胞上のGLP-1受容体に結合して、血糖値に応じてインスリン分泌を促進させ、グルカゴン分泌を抑制します。	下痢 便秘 嘔気などの 消化器症状 急性膵炎	[特徴] 食欲抑制作用があり、体重減少効果も期待できます。 [注意] 1日の最初の食事または飲水の前に、空腹の状態でコップ約半分（約120ml以下）の水で服用します。服用後少なくとも30分は飲食や他の薬剤の服用ができません。
イメグリミン	イメグリミン	ツイミーグ	ミトコンドリアに働きかけ、二つの方法で血糖値を下げます。膵β細胞で血糖値が高い時にインスリン分泌を促進するとともに膵β細胞を保護します。肝臓で糖を作って血液中に送り出すのを抑えたり、細胞に糖が取り込まれるのを促進してインスリンの効きを改善します。	低血糖 悪心 下痢 便秘など		

種類	一般名	商品名	主な作用	主な副作用	特徴・注意など	
インスリンの効きをよくする	ビグアナイド薬	メトホルミン	メトグルコなど	肝臓で糖を作って血液中に送り出すのを抑えたり、からだのインスリン感受性を高めて血糖を低下させます。	乳酸アシドーシス 胃腸障害  ※この薬を服用していて、強い倦怠感、吐き気、下痢、筋肉痛などの症状が現れたら使用を中止して、担当の先生に相談しましょう。	[注意] 造影剤を使う検査を受ける前、あるいは当日から造影剤投与後48時間中止します。 [特徴] 低血糖は起こりにくく、体重に影響を与えにくい薬剤です。
	チアゾリジン薬	ピオグリタゾン	アクトス	骨格筋におけるブドウ糖の取り込みを促進し、肝臓で糖を作り出すのを抑制します。  骨格筋・肝臓におけるインスリン抵抗性を改善させます。	浮腫 心不全 体重増加など	[特徴] 単独では低血糖になりにくい薬です。
糖の吸収を抑える	$\alpha$ -グルコシダーゼ阻害薬	ボグリボース アカルボース ミグリトール	ベイスン アカルボース セイブル	小腸からの糖分の消化吸収を遅延させて、食後の高血糖を抑制します。	腹部膨満感 おならの増加 下痢など  ※開腹手術歴のある場合、腸閉塞を引き起こすことがあるため注意が必要です。	[特徴] 単独では低血糖になりにくく、体重に影響を与えにくい薬です。 [注意] 効果を発揮するためには必ず食直前に服用する必要があります。  ※SU薬やインスリンとの併用によって低血糖になった場合、砂糖などの二糖類は吸収が遅れるため、必ずブドウ糖を摂取します。
糖の排泄を促す薬	SGLT-2阻害薬	イプラグリフロジン ダパグリフロジン ルセオグリフロジン トホグリフロジン カナグリフロジン エンバグリフロジン	スーグラ フォシーガ ルセフィ デベルザ カナグル ジャディアンス	腎臓の近位尿細管でのブドウ糖再吸収を抑制して尿の中に糖を出して、血糖を低下させます。	頻尿 尿路感染症 性器感染症 脱水 皮膚症状  ※1型糖尿病で投与中に全身倦怠、悪心嘔吐、腹痛を認めるとき、血糖値が正常に近くてもケトアシドーシス（正常血糖ケトアシドーシス）の可能性があり注意が必要です。シックデイの時は服用を中止します。	[特徴] 単独では低血糖を起こしにくく、体重は減少する可能性があります。心不全を起こしにくくしたり、腎機能を守る作用があり、糖尿病がなくても心臓や腎臓の治療薬として認められています。